

第13回日本歴史時代作家協会賞受賞フェア(2024年度)

日本歴史時代作家協会では、2024年10月より、「ほんまる」にて第13回日本歴史時代作家協会賞受賞作を一堂に集めた記念フェアを開催します。すべてサイン入りです。

●新人賞

東 圭一

『奥州狼狩奉行始末』

角川春樹事務所

“バランスが取れていて、時代小説の面白さが詰まっている”
(理流)



●文庫書き下ろし新人賞

森 明日香

『おくり絵師』

ハルキ文庫

“死絵に魅せられた少女をヒロインとすることで、着想の鋭さを見せた” (菊池仁)



●作品賞

赤神 諒

『佐渡絢爛』

徳間書店

“素晴らしい構想力で、現代につながる「佐渡再興」を描き切った歴史時代小説だ” (雨宮由希夫)



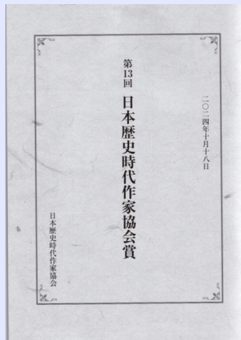
●シリーズ賞

あさのあつこ 「弥勒」シリーズ 光文社

「おいち不思議がたり」シリーズ PHP研究所

「闇医者おゑん秘録帖」シリーズ 中央公論新社

“おゑんは闇を払う医者でもある。陽の下で奮闘するおいちと、闇に立ち向かうおゑんを読み比べるのも面白い”（青木逸美）



第13回日本歴史時代作家協会賞 小冊子

各賞受賞者の言葉、選評、過去（1回～12回）の受賞者一覧を掲載した、小冊子を特別に販売します。

B6判50ページ

販売価格**330円**（税込）

棚の今後の予定

当協会会員おすすめの平安時代小説

期間：2024年11月下旬～2025年1月中旬



第13回日本歴史時代作家協会賞の授賞式など詳細は協会ホームページでご覧いただけます。

<https://rekishijidai.com>

